

# ズーラシアに アフリカサバンナが誕生！

よこはま動物園ズーラシアで「世界一周の動物旅行」ができるよう、アフリカサバンナゾーンを整備中です。

サバンナゾーンでは、草原や岩山がある東アフリカの風景を再現し、その中を歩きながら、走るキリン、群れをなすシマウマ、勇壮に歩くクロサイといった動物たちに出会えます。



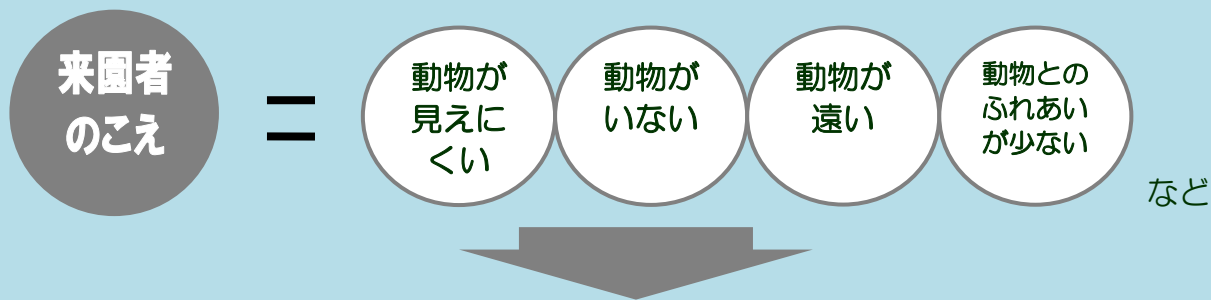
サバンナゾーン イメージ  
(ライオンとキリン、シマウマ、チーターを見る)

## 計画の概要

- (1) 面積：約 4.6ha
- (2) 地域設定：東アフリカ（タンザニア、ケニア周辺）
- (3) 主な施設：展示場、鳥類館、動物舎、動物ふれあい広場、森の遊具広場、休憩棟、芝生広場、北ロゲート
- (4) 展示動物：クロサイ、キリン、シマウマ、エランド、チーター、ライオン、リカオン、アビシニアコロブス、鳥類、ラクダ、ピグミーゴートなど



# アフリカサバンナでの新たな取り組み



鳥の目を見たサバンナゾーンイメージ

## ① いろんな動物を一緒に飼う（混合展示）、たくさん飼う（群れ展示）

キリンやシマウマなどを広い空間に群れで展示します。すぐとなりにライオンがいてキリンやシマウマといっしょに暮らす動物が一望できます。

## ② いろんな場所で動物に出会える

動物をみる場所を広くとり、たくさんつくります。また、草原エリアをひと回りする園路で、近くから動物をみられます。

## ③ 雨の日でも動物たちに会える

雨の日も濡れずにクロサイやライオンを見られる室内展示場や鳥類館をつくります。

## ④ 動物とふれあえる広場がある

ラクダに乗ったりヤギにさわったり、鳥の飛ぶ力を見る広場など家畜動物とのふれあい広場をつくります。

※ 今のズーラシア「ぱかぱか広場」では、木曾馬やポニーにエサやりや引き馬体験ができます。

# ズーラシアサバンナ計画図



## 展示動物



# よこはま動物園ズーラシアの特徴

- ・メインテーマ：「**生命の共生・自然との調和**」
- ・動物を世界の気候帯別、地域別に見られます
- ・「動物」展示に加え「植物」、「岩」、「水辺」、「建物」デザインなどで自然、文化を織り交ぜて現地の風景を再現しています（＝**生息環境展示**）
- ・カンムリシロムクやスマトラトラなど希少な動物も見られ、絶滅の危機にある野生動物保護の大切さを伝えています
- ・動物を見るだけでなく、飼育ガイドツアーや動物教室、自然林探検など楽しみながら動物をとりまく環境を学べます



アジアの熱帯林 アジアゾウ

アフリカ熱帯雨林の  
チンパンジー

亜寒帯の森  
ペンギン



オセアニアの草原  
アカカンガルー

アフリカ熱帯雨林  
オカピ



亜寒帯の森  
アラスカの谷

繁殖センター

